

令和5年度第4回高松市高齢者保健福祉・介護保険制度運営協議会会議録

高松市附属機関等の設置、運営に関する要綱の規定により、次のとおり会議記録を公表します。

会議名	令和5年度第4回高松市高齢者保健福祉・介護保険制度運営協議会
開催日時	令和6年2月21日（水） 午後3時20分～午後4時30分まで
開催場所	高松市役所本庁13階 大会議室
議題	(1) 第9期高松市高齢者保健福祉計画（案）について (2) 指定地域密着型サービス事業所の指定等について (3) 第8期高齢者保健福祉計画期間中の公募選定事業者による地域密着型サービス事業整備状況 (4) 地域ケア会議について (5) その他
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
上記理由	
出席委員	長山会長、大橋職務代理、植中委員、岡下委員、喜岡委員、喜田委員、小西委員、近藤(有)委員、田中(邦)委員、田中(克)委員、恒石委員、野上委員、萩池委員、前田委員、松村委員、三瀬委員、三井委員、元木委員
傍聴者	0人、報道0社
担当課 及 び 連絡先	長寿福祉課 087-839-2346 介護保険課 087-839-2326 地域包括支援センター 087-839-2811

審議経過及び審議結果

会議を開会し、次の議題について協議し、下記の結果となった。  
次のとおり、会議を開催した。

1 開会

会議を公開とすることを確認

2 議題

(1) 第9期高松市高齢者保健福祉計画（案）について（資料1-1、1-2）

事務局から説明

(2) 指定地域密着型サービス事業所の指定等について（資料2）

事務局から説明

(3) 第8期高齢者保健福祉計画期間中の公募選定事業者による地域密着型サービス事業整備状況（資料3）

事務局から説明

(4) 地域ケア会議について（資料4）

事務局から説明

(5) その他

## 意見及び質疑応答

A委員

〈議題(1)について〉

資料1-2のP118の「認知症初期集中支援チーム訪問実人数」の目標値について、令和6年度が20人、令和8年度は30人となっているが、非常に少ないように思える。地域でまだ治療を受けていない認知症の方は、実際はもっと多く、訪問人数との乖離がとても大きいと思う。認知症の方がどうしても地域で住み続けられるかを多職種間で考えたり、地域の中での支え合いがあっても、それでも厳しいようであれば施設に入ってもらおうというような施策を考えてほしい。

事務局

〈議題(1)について〉

P118の「認知症初期集中支援チーム訪問実人数」の実績値について、令和3年度、4年度ともに一桁台であり、初期集中支援チームの検討委員会、有識者の会においても、利用者が少ないという御意見をいただいた。その後、事務局において、初期集中支援チームが円滑に介入できるよう、フローの見直し等を行い、その結果、令和5年度の実績値の見込は、17人と増えている状況である。現在、初期集中支援チームは6チームで、対応できる能力等を考慮すると、訪問人数を劇的に増やすのは難しいが、今後も必要な方にこのサービスが提供できるよう推進していく。

初期集中支援チームを利用する目的としては、受診になかなかつながらない方やその病識がない方、また、アプローチが必要な方に対し、専門的に関わっていくところにある。それ以外で受診につながるような方や家族が病院に連れていけるような方については、そのままサポート医に受診をお願いしたり、認知症の専門機関を受診してもらうようお願いをするなどの支援が必要だと考えている。

A委員

〈議題(1)について〉

医師会では認知症サポート医を増やしたため、要請をかけてもらえれば全面的に協力させていただく。

A委員

〈議題(2)について〉

資料2のP1、3において、指定を行った事業所と廃止した事業所に「オアシスK」と「オアシス香西」がそれぞれ入っているが、これは事業所の名

称が「有限会社博永興産」から「医療法人社団博永会」に変更したということか。

事務局

〈議題(2)について〉

事業譲渡により法人の体制の変更が法律上は廃止と新規という形になるため、ここに挙げている。例えば、個人で開設されていた診療所が法人化した場合にも、廃止や新規の指定という扱いになる。

B委員

〈議題(4)について〉

認知症をどう予防すればいいか、どのような対処をすればいいかというのは大きな課題である。どうすれば認知症になるのを遅らせることができるのかを簡単に説明してほしい。

事務局

〈議題(4)について〉

認知症予防のためには、介護予防、生きがいづくり等が重要であるが、その中でもやはり健康が一番だと思う。

B委員

〈議題(4)について〉

健康のためには、具体的に何に気を付けるべきか教えてほしい。

A委員

〈議題(4)について〉

認知症の中でよく言われているアルツハイマー型というのは、 $\beta$ タンパク質の沈着が原因のため、これは現在、予防のしようがない。認知症の原因の約3割は脳梗塞であり、その予防のために特定健診を毎年受け、血圧やコレステロール値を確認し、糖尿病があれば早い時期から治療することで認知症の予防につながる。

C委員

〈議題(1)について〉

介護保険料について、資料1-2のP168、169の数値で計算したが、P170にある3年間の保険料必要額が算出できなかった。どの数値を基に計算しているのか。

事務局

〈議題(1)について〉

計算方法について簡単に説明すると、P168にある令和6、7、8年の総事業費を足し合わせたものから国の交付金等を引き、第1号被保険者の負担分である23%を掛けることで、3年間の保険料必要額である286億円が算出できる。

### C委員

#### <議題(1)について>

差し引く国庫補助金等が明記されていないため、この資料を見ただけでは算出ができない。どの数値を使って算出しているかの根拠が出るような資料を作っていただければありがたい。

また、介護保険料については、他市と比較しても大きく差が出ていることから、他市の取組等も参考にしながら、適切な保険料の設定ができるよう検討してほしい。

### 事務局

#### <議題(1)について>

他市も現在、同時並行的にそれぞれ保険料を検討しており、その全国集計などは新年度に国から発表される。その中で本市がどの位置にいるのか、その原因は何なのかなどを比較検討し、今後の介護保険料の設定や、各種事業の取組等の参考にしたい。

### 3 閉会